

タイにおける包括的な治水対策に関する国際コンペ概要

【概要】

○対象

タイ 25 河川（チャオプラヤ川水系 8 河川、その他河川 17 河川）の包括的な治水対策に関する概念設計（コンセプチュアル・デザイン）の国際コンペ

○事業規模

・約 7,500 億円

（予算は、全体事業予算 3,500 億バーツから、緊急対策に充当する分⁺を除いた約 3,000 億バーツ（※））

⁺タイ科学技術大臣（兼 水・洪水管理委員会委員長）によると約 500 億バーツ

現地新聞報道によると約 450 億バーツ

・詳細設計に支払われる費用は総額の 2%（60 億バーツ）（※）

【参加資格要件】

○下記要件を満たすもの

① 下記の条件に合致する法人もしくは複数の法人で構成されるコンソーシアム又は J V

・外国法の下で設立された法人は大使館の証明が必要

・コンソーシアム・J Vについては、タイ法の下で設立された法人を最低一社含むことが必要

② タイもしくは他の国で、

・大規模な水資源開発の計画（design）

・大規模なダムや貯水池の設計・建設 又は

・洪水又は濁水防止システムの設計・建設

を合わせた 2002～2012 年間の実績の合計（建設費ベース）が 300 億バーツ以上あること。

コンソーシアム・J Vが提案する場合は、構成する法人の実績（建設費ベース）を合算することが可能。ただし、それぞれの構成員の実績が、最低 20 億バーツあることが必要。実績は、大使館により証明を受けること。提案者がタイ法の下で設立されている場合は、発注者によって証明を受けること。

③ 提案者は、水資源管理、理学、工学、建築学、森林学、地質学、水文学、気象学、災害警報、災害の予防・解決・応急対策等の各分野にまたがる専門性と経験を持つ常勤のスタッフを雇用していること。スタッフの専門分野と経験はリストにして提出すること。

【今後のスケジュール】

7月 9日 TOR*配布開始

7月 24日 国際コンペに関する民間企業向け説明会（※）

概ね 3ヶ月後、概念設計の提出期限（※）

提出後、3～4者を選定、さらに詳細設計などの実施者が選定される予定（※）

※7月6日 TOR 概要説明会におけるタイ科学技術大臣（兼 水・洪水管理委員会委員長）の発言に基づくもの

*The Guideline for the submission of the Conceptual Plan for the Design of Infrastructure for Sustainable Water Resources Management and Flood Prevention for the Kingdom of Thailand